

グループ2 - (1) 事業所内での安全対策会議の定期的な実施

以下を満たしていなければ、加点の対象といたしません。

安全対策会議などの議事録

安全会議 議事録	
会社名・営業所名	桜運送(株) 新宿営業所
開催年月日	令和●年●月●日
開催場所	新宿営業所 会議室
参加者名簿	桜 一郎 新宿 太郎 ●●●●
議題：	
議事概要：	

「研修、教育の記録」でないこと。

申請する営業所名があること。共催の場合も申請する営業所名が必要。

対象期間内であるか確認するため、必ず「年月日」の記載があること。

参加者「氏名」を記載。役職員名簿と参加者の名前を照会するため、自営業所の参加者にカラーマーカーをつける。参加者名簿は別紙でも可。別紙の場合は、必ず「開催年月日」が記載されていること。

イメージ

議題：議事の項目

議事概要：議題に沿って話し合った内容。（報告事項だけを記載するのではなく、「主な意見」や「決定事項」等の記載があること。）

同じ種類の会議の議事録と資料が、**規定の回数分**、**添付**が必要です。

【「判断基準」の回数のおえ方】

	2021 7/2	2022 7/1	2022 7/2	2023 7/1	2023 7/2	2024 7/1	
ハで2回					①	②	判断基準①に該当
イ・ロ・ハ 各1回		①		②		③	判断基準②に該当
ロで2回 ハで1回			①	②		③	判断基準不適合

注意

- 2 - (1) は交通事故防止に関する会議を定期的に行っていることを評価します。選任運転者に対し、教育や研修ではなく、会議として話し合いを行っていることを確認するため、会議の中で出た主な意見や決定事項などを盛り込んだ議事概要を作成してください。（研修の場合は、グループ1-(1)で評価します。）
- 同一の種類のを規定の回数、開催していることがわかる議事概要、資料が必要です。
- 自社内の他営業所や他社の営業所と文言まで同一の議事録が提出されるケースが散見されます。この項目では、当該事業所が主催であることを確認しますので、全く同じ（出席者は違うが、内容が文言まで同一）のものについては審査を中止する場合があります。ご注意ください。

共催について

- 自社内の他営業所やグループ会社内の他営業所と合同で開催する際は、議事録の余白等に、自認してください。但し、議事録は当該事業所で作成してください。
- 例：本会議については、○○営業所と合同で開催しています。

対象外

- ・他営業所や本社などで開催する会議への出席（あくまでも当該営業所が主催でなければなりません。）
- ・研修と見なされるもの（グループ1-(1)で評価します。）
- ・積み付け、固縛時の事故や労働災害に関する内容
- ・客先、物流施設、駐車場、車庫などにおける事故、フォークリフト、クレーン等に関する内容
- ・議事の項目だけで具体的な話し合いの内容がわからないもの
- ・QC活動、小規模グループによる安全活動（グループ2-(2)で評価します。）

出席者について

- ・すでに異動、退職している方が出席している場合は、必ず役職員名簿に記載し、異動日又は退職日を備考欄に明記してください。
- ・改姓や通称名の使用などで、役職員名簿と添付資料の名前が別である場合は、必ず役職員名簿の備考欄に同一人物であることを明記してください。